

自治体業務への深い理解に基づき開発した  
自治体財政業務向け生成 AI サービス

# WiseVine BnS 事業立案+AI

無償トライアル開始 & オンラインイベント開催



こんな課題はありませんか？

担当者によって  
査定の判断がバラバラ

書類を読むだけで時間切れになり、  
中身の議論まで進まない

活用できる財源情報を  
調べる時間がない



## 「WiseVine BnS 事業立案+ AI」が 課題解決をサポート

政策立案・予算編成・事業評価に特化した生成 AI サービスです。複雑なプロンプトの入力は不要で、事業データをアップロードするだけで AI が自治体業務の効率化・高度化を支援します。

- AI 機能の例
- ・ 査定 AI
- ・ 財源マッチング
- ・ 特別交付税レコメンド



## “実務で確かめられる” 無償トライアルを開始します

### ✓ 実務を想定した検証が可能です。

- ・ 実際の事業データを用いてプロダクトを体験
- ・ どの工程で活用できそうかを確認
- ・ 無理のない運用イメージを検討

### スケジュール（予定）

2026 年 2 月下旬 参加申し込み受付開始  
2026 年 4 月以降 トライアル環境を順次提供開始

### ✓ 導入負担が小さいことも特長です。

- ・ 既存の予算編成・財務会計システムのまま利用可能
- ・ LGWAN 対応で安心のセキュリティ
- ・ 業務プロセスを変えずに利用開始できる

### 参加方法

参加申込受付を開始した際には、財ラボ会員の皆様にメールにてご案内いたします。



### ■ 無償トライアルに向けてオンラインイベントを開催します

自治体職員限定

「自治体予算編成業務への AI 活用施策」(財ラボ× WiseVine 共同企画)

3月25日(水) 14:00 - 15:00 | オンライン (Zoom) | 参加無料

▶ 申込はこちら



自治体財政分野における AI 活用について、「WiseVine BnS 事業立案+ AI」の画面イメージや実証実験の活用例を交えて分かりやすくご紹介します。

また、AI 活用に関心はあるものの、「何から始めればよいかわからない」「他自治体の取り組みを知りたい」といった方にとっても、今後の検討や業務の参考となる内容です。

情報収集の一環として、ぜひお気軽にご参加ください。

一般社団法人新しい自治体財政を考える研究会（愛称：財ラボ）と WiseVine 社は自治体の予算編成プロセスの効率化と高度化を図るため 2025 年 2 月に連携協定を締結しました。今回紹介している自治体財政業務向け生成 AI サービス「WiseVine BnS 事業立案+ AI」は財ラボと WiseVine 社が共同開発を進める「WiseVine Build & Scrap」の関連システムです。